

活動報告

団体名	チームレスキュー
活動名	瓦礫撤去や床下清掃等の被災地に対する緊急復旧支援
活動期間	2019/10/13~2020/3/31
活動の成果	被災地では、災害直後にはまだ数えられない程の復旧ニーズがあったが、2020年3月末時点では当時の状況から見ると落ち着いてきている。しかしまだまだ復旧活動は終わらず、そして復興までの道のりは遠いのが現状である。また災害発生後2~3か月程までは多くの一般・企業ボランティアの方々がボランティア活動の為に現地へ訪れていたが、新型コロナウイルスの影響もあり、2020年以降ボランティアの人数が急激に減少している。このような状況から当チームでは2020年4月以降も活動継続することを協議決定した(現在のところ2020年6月まで活動延長を決定)。また、今回の活動では、初参加の学生達も多かった為、当チームのベテランのボランティアリーダーの指揮・指導の下で多くの復旧活動を経験させながら、活動期間中は必ず夕方以降に2~3時間程のミーティングでベテラン経験者からの講話等を行い、ボランティアリーダーの育成も同時に行った。その結果、30人以上のボランティアリーダー育成を実現させた。
寄付者へのメッセージ	当チームは、被災された住民の方々に寄り添い、その時その場所で必要な事を見極めながらボランティア活動をさせて頂いております。今回の災害では、ボランティアセンター本部の立ち上げから避難所の炊き出し、瓦礫撤去や床下清掃等の復旧活動等、幅広く対応しております。災害発生直後から継続して活動を行っているため、災害ボランティアセンターのスタッフや住民の方々からは有難いことに信頼されるようになり、当チームが現地へ訪れることを待って頂いている方もいらっしゃいます。被災地の住民の全ての方の存在が、我々の原動力となっています。災害発生後2~3か月頃の状況から比較すると、現在世界中で問題となっている新型コロナウイルスの影響等もあり、ボランティアの人数が急激に減少しております。このような状況から、当チームでは2020年4月以降も活動継続することが決定しました。被災者の方々が、少しでも早く元の生活を取り戻れるように、今後も活動を継続していきますので、引き続きご支援・ご協力の程よろしくお願いたします。

(活動のようす)

